

事業者向けデータソリューションサービス、提供開始から120日で年度内目標の2倍となる導入200社を達成

～サービスの改善を開始、検索ビッグデータのより深い分析が可能に～

ヤフー株式会社（以下、ヤフー）が2019年10月31日より提供を開始した事業者向けデータソリューションサービスは、提供開始から約120日で、2020年3月までの目標として掲げていた100社導入の2倍となる200社の導入を達成しました。また、サービスの改善を開始し、第1弾として、「Yahoo!検索」のビッグデータをブラウザ上で調査・分析できるツール

「DS.INSIGHT People」の検索キーワードの最大表示件数を4倍となる2000件に拡大しました。

データソリューションサービスは、ヤフーの多様なサービスから得られるビッグデータを活用し、企業や自治体などの事業者を対象に、商品・サービスの開発やその提供に至るまでのあらゆる領域において、データに基づいた事業の創造や成長、社会課題の解決などを支援するサービスです。現在、本サービスは、ヤフーのビッグデータをブラウザ上で調査・分析できるツール「DS.INSIGHT（People/Place）」と、顧客企業・自治体ごとの要望に応じて「DS.INSIGHT（People/Place）」では提供していないビッグデータも含めた分析結果や、活用支援のためのコンサルティングを提供する「DS.ANALYSIS」の2種類のメニューを提供しています。

※なお現在、本サービスで顧客企業・自治体へ提供する情報はすべて統計データであり、匿名加工情報を含めパーソナルデータを提供することはありません。パーソナルデータとは、直接的にまたは間接的に個人としてのお客様を識別できる情報を指します。

導入いただいた200の事業者は、小売・保険・食品・日用品・アパレルなどのメーカー・サービス業の企業や、自治体・大学など多岐にわたります。また、大企業から中小企業・ベンチャー企業まで幅広い規模の事業者に導入いただいています。

内訳は以下の通りです。

メーカー：14%

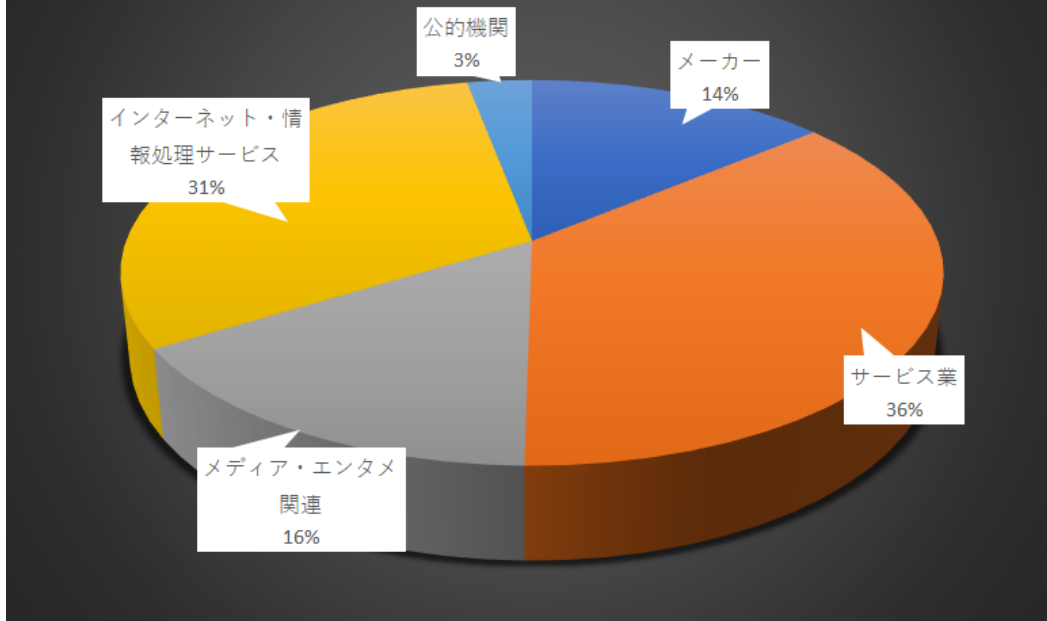
サービス業：36%

メディア・エンタメ関連：16%

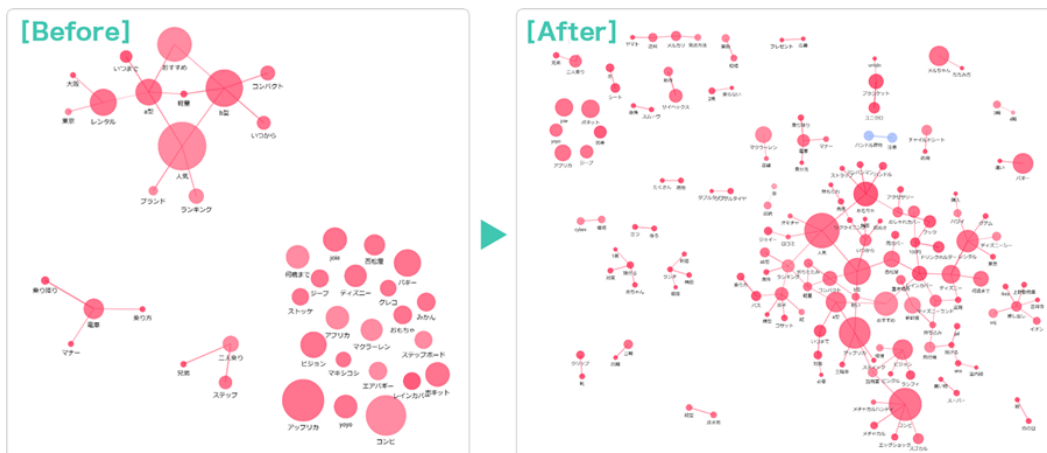
インターネット・情報処理サービス：31%

公的機関：3%

ヤフー・データソリューション導入事業者内訳



「DS.INSIGHT People」は、これまで検索キーワードの表示件数が最大500件でしたが、2月13日にシステムを刷新し最大で2000件まで表示できるようになりました。そのため、「Yahoo!検索」のビッグデータを用いた深い分析が可能になります。



今後は、サービスの改善だけでなく機能追加も予定しており、あるキーワードを検索された方が前後に検索された特徴的なキーワードがわかる「ジャーニー機能」などを開発中です。引き続き、事業者の皆さまの要望を踏まえながらサービスの改善・機能追加を随時行い、より多くの事業者に導入・利用いただけるサービスを目指してまいります。

なお、導入前に「DS.INSIGHT」を実際に操作し、気になるキーワードの分析結果を確認できる体験スペース「DS.LAB」を、ヤフー紀尾井町オフィス内に開設しています。「DS.LAB」では体験の他、サービス導入を検討する事業者向けにデータ活用に関するノウハウ・事例などを共有するセミナーを随時開催しています。体験スペース・本サービスの利用申込みはデータソリューションサービスWebサイトにて受け付けています。

※本発表時点において、新型コロナウイルス感染症対策のため、セミナーはオンラインでの開催を検討しています。また「DS.LAB」での体験利用は、今後の状況に応じて一時停止とする可能性があります。開催・利用状況は、随時サービスWebサイトにて発信していきます。

ヤフーは、お客様のプライバシーの尊重に加え、そのプライバシーに関わる情報を守ることが、使命であると考えています。また同時に、人々の生活が情報技術によって便利で豊かになるよう、データソリューション事業を通じて、ビッグデータの力を日本中に解き放ち、日本全体のデータドリブン化を後押ししていきます。

■「ヤフー・データソリューション」サービスWebサイト

<https://ds.yahoo.co.jp/>